



雪学習 指導案 [社会科]

雪学習とは、「雪」を楽しんだり（親雪）、「雪」を克服したりする活動を通じて、冬の暮らしに関心を持ち、除雪に対する意識が浸透することを目指した学習です。

■実施校 札幌市立稲穂小学校 ■実施学級 4年1組

■実施日 2021年2月22日（月）5校時 ■指導者 高田 雄平

■科目/単元名 社会科「大雪からくらしを守る」[5時間扱い]

単元のねらい

- ・大雪から生活や安全を守るために、関係機関が協力して対処していることを理解している。（知・技）
- ・大雪から生活や安全を守るための関係機関の活動を捉え、その働きを考え表現している。（思）
- ・大雪から生活や安全を守る活動について、主体的に問題解決しようとしたり、より良い社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。（態）

【この単元で目指す子どもの姿】

- ・札幌市に雪が降ることの良い面だけでなく、マイナスの面にも目を向け、自分たちの生活や安全を守っている札幌市の除排雪システムについて理解している姿。
- ・除雪センターで働く人々の工夫や努力によって、自分たちの生活や安全が守られていることを捉えその働きについて考え、表現する姿。
- ・札幌市民として、自分なりの雪に対しての考えもち、できることを見つけようとする姿。

教材化のポイント

【視点1】主体性を育むための教材化

「模型やICTを使用」

単元の導入では、実際の大雪の際の積雪の高さの模型を用意する。そうすることで、子どもたちが大雪の際にどれだけの雪が積もるのかを実感できるので、生活経験と比較しながら自分の考えをもつことができる考える。

また、除排雪の映像やグラフなどをパワーポイントで提示することで、子どもたちが資料から読み取り考えた内容に根拠をもたせるとともに、除排雪についての理解を確実なものとしていく。

【視点2】資質・能力を育む教師の手立てや関わり

「指導と評価の一体化」

子どもたちの学習の積み重ねを発言やノートの記述から見取るとともに、個人に返していく。特に、本単元では札幌市民として「自分にできること」という視点が大切であるので、その考え方を単元を通してもち続けることができるよう関わっていく。

また、単元の学習問題について、子どもたちが自分事として考え、表現することができるよう、学習中に子どもたちから生まれた疑問を大切に、学習の中で取り扱うようにしていく。


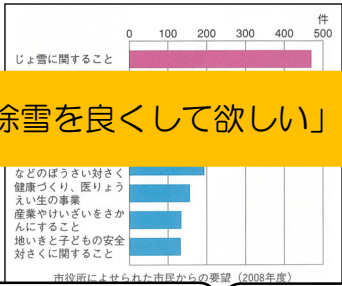
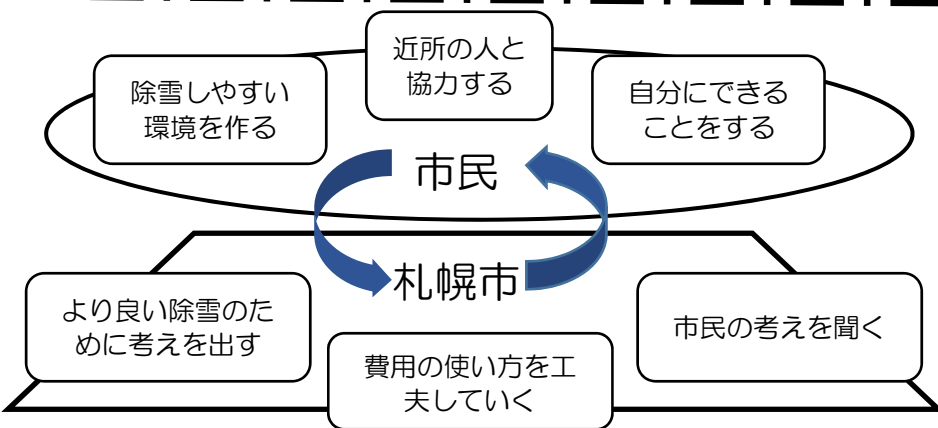
時	主な学習活動	学習のポイント
1	<div data-bbox="177 255 475 510"> <p>他の国と比べても、札幌はものすごく雪が多いんだ！</p> <p>スキー！ 雪合戦！ そり遊び！</p> <p>雪が多いおかげで楽しいことがたくさんできる！</p> </div> <div data-bbox="209 521 1134 577"> <p>でも『雪が多い』って良いことばかりかな？</p> </div> <div data-bbox="165 600 1134 846"> <p>大雪が降ると・・・</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>交通機関が麻痺 道路が雪だらけ 事故が起きちゃう JR やバスが走れない 歩道も歩けなくなる</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>生活に支障が 会社に行けないよ 買い物も一苦労 ケガの危険も 学校にも行けない…</p> </div> </div> </div> <div data-bbox="288 869 1007 994"> <p>単元の学習問題</p> <p>だれがどのように、大雪からわたしたちの暮らしを守っているのか？</p> </div>	<p>○雪に対してプラスの思いをもっている子どもたちに、大雪の大変さがわかる資料を提示することで、大雪からくらしを守る札幌市の取組に目を向けさせる。</p> <p>○大雪による、デメリットを時間経過に着目してまとめる。</p>
2 3 4 5	<div data-bbox="475 1014 802 1048"> <p>札幌市の除排雪システム</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="172 1077 643 1429"> <p>除雪</p> <ul style="list-style-type: none"> 深夜に行く 1日に約1億2千万 形、働きのちがう機会 <ul style="list-style-type: none"> 安全をたしかめながら 車道と歩道を分けて行く </div> <div data-bbox="683 1077 1153 1429"> <p>排雪</p> <ul style="list-style-type: none"> 積みあがった雪を運ぶ 28人以上がチームを組んでいる 除雪の80倍の費用がかかる <ul style="list-style-type: none"> 雪は市内など70の雪堆積場へ 一冬で札幌ドーム13杯分 </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>区別！</p> </div> <div data-bbox="172 1458 1153 1671"> <p>除雪センターで働く人</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div> <ul style="list-style-type: none"> 天気予報のチェック 除雪車の点検 </div> <div> <ul style="list-style-type: none"> 除雪の計画 道路のパトロール </div> </div> <p>24 時間体制で！</p> </div> <div data-bbox="188 1686 722 1720"> <p>それなのに…除雪に対する要望が一番多い！</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="188 1731 427 1933"> </div> <div data-bbox="443 1731 707 1933"> </div> <div data-bbox="722 1731 882 1933"> <ul style="list-style-type: none"> 迷惑駐車 間口除雪 近所との協力 </div> </div> <div data-bbox="898 1731 1153 1921" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>市民が協力することが大切だ</p> </div> <div data-bbox="188 1955 1145 2067" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>雪が多い札幌だからこそ、市に任せるだけでなく、自分たちもできることを見つけ協力する必要があるね！</p> </div>	<p>○歩道と車道の様子の比較、生活経験などから、除雪について目を向けることで、単元の学習問題を生む。</p> <p>○除雪、排雪を区別して理解することができるように、別々の時間で取り扱う。実際の積雪の高さが理解できるよう、積雪のモデルを用意する。</p> <p>○除雪と排雪についての学習と、働いている人の努力や工夫を関連させながら学習することができるようにする。</p> <p>○除雪についての学習を通して身に付けた考え方をもとに、雪に対しての意識を高めることができるように、身近な例を挙げて選択・判断する場面を用意する。</p>

本時の目標と学習活動

●本時の目標

札幌市の除雪について学んだ子どもたちに、「除雪をよくしてほしい」という要望が市民から多く寄せられている事実を提示する。札幌市の除雪をより良くしていく方法を考える中で、市民も協力することが大切だという意識をもたせる。また、その意識を高めるために雪道での転倒事故を扱い、より自分事として「雪」についての考えを深める姿をねらう。

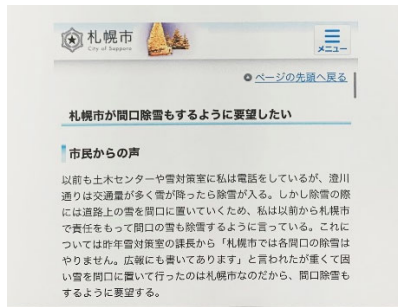
●本時の展開 (5/5)

主な学習活動	教師の関わり
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <div style="text-align: center;">  <p>「除雪をよくしてほしい」</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">除雪も排雪もすごく考えられているのに</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">除雪センターの人はあんなに頑張っているのに…</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">どんなことが、課題になっているの？</div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">迷惑駐車 道路への雪捨て お年寄り 体の不自由な人</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>札幌市の除雪をより良くしていくためには、 どのような考え方が必要なのか？</p> </div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>札幌市ばかりにまかせるのではなく、わたしたち市民も協力し、自分たちができることを探して取組んでいく必要がある。</p> </div>	<p>○札幌市の除雪について学んだ子どもたちは、市への要望の1位が、「除雪をよくしてほしい」だとは思わない。そこですれを生む。</p> <p>○どのようなことが除雪の課題になっているかを紹介することで、市だけでは解決することができないという意識をもたせる。</p> <p>○学習課題を提示する際には、市と市民の両視点から考えることができるよう指示する。</p> <p style="text-align: center;">■ 課題を解決する場面 ■</p> <p>○自力解決、考えの交流を通して、除雪作業は札幌市が土台となっているが、その上で市民である自分たち一人一人が、協力してできることを行う必要があることをおさえる。</p>

本時で活用する資料と本時の様子

○活用した資料

札幌市社会科副読本
わたしたちの札幌
4年下



札幌市 HP「札幌市が間口除雪もするように要望したい」

P23-30

[道路・街路灯・除雪／札幌市 \(city.sapporo.jp\)](http://city.sapporo.jp)



間口除雪の写真①



間口除雪の写真②

●本時の様子



[本時の板書]

